

広島市東部地区連続立体交差事業に係る工事説明会の開催結果について

都市環境整備課

1 要旨

県、広島市及びJR西日本は、当事業のⅠ期区間（向洋駅周辺）の後行工区[※]である安芸区船越地区における工事説明会を次の日程で開催し、住民約50名の参加があった。また、今後の工事実施にあたり、住民の皆様から様々なご意見、ご要望をいただいた。

※ 青崎第3踏切からの場川西踏切付近の区間（先行工区である青崎第3踏切から広島駅方は令和2年10月に実施済）

2 開催状況

対象地区名	開催日時		会場	出席者数
広島市安芸区船越地区	3月25日（木）	19：00～20：15	安芸区民文化センター	約30名
	3月26日（金）	19：00～20：00		約20名
合 計				約50名

3 説明会での主な意見・要望

- ・ 高架工事着手後に通行できなくなる的場川西踏切について、車両が近隣の踏切に迂回し、生活道路が現状より混雑する恐れがあるため、円滑な交通処理の実施と代替の歩行者動線を確保してほしい。
- ・ 鉄道北側は仮線路が現状より家に近くなるので、騒音対策を実施してほしい。
- ・ 仮踏切と接続する道路との段差をできるだけ小さくしてほしい。
- ・ Ⅱ期区間（海田市駅周辺）の整備についても着実に実施してほしい。

4 今後の予定

- ・ 県としては、共同事業者である広島市と連携し、引き続き仮線路用地の更地化、生活道路の付替工事を進め、鉄道工事の加速化に向けて取り組む。
- ・ 令和3年度の鉄道工事は、向洋駅の仮跨線橋や仮駅舎等の整備を予定している。

広島市東部地区連続立体交差事業 イメージ図

